

令和6年度

事業報告及び決算

令和6年4月1日

）

令和7年3月31日

公益財団法人高知市文化振興事業団

目 次

令和6年度 事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日	1
2 定款に定める目的	1
3 定款に定める事業内容	1
4 主たる事務所の状況	1
5 所管官庁に関する事項	1
6 理事会・評議員会等に関する事項	1
7 役員等に関する事項	2
8 職員に関する事項	3

II 事業の状況

1 令和6年度事業執行基本方針	4
2 事業実施に係る重要な契約に関する事項	5
3 自主文化事業	5
4 高知市文化祭事業（受託事業）	9
5 中央公民館事業（受託事業）	10
6 横山隆一記念まんが館事業（受託事業）	12

令和6年度 決算関係書類

1 財務諸表	
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）	18
(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表	20
2 財務諸表に対する注記	22
3 附属明細書	24
4 財産目録	25

監査報告書

令和6年度事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和59年5月30日（平成24年4月1日に公益財団法人に移行）

2 定款に定める目的

市民の文化活動の振興並びに市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行い、もって豊かな市民文化の創造と文化的な都市づくりに寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 市民の文化活動の振興に資する展覧会、演奏会、発表会、講演会等の開催
- (2) 学術研究の助成及び出版物の発行
- (3) 美術品・文化財等の収集、保存
- (4) 市民の自主的文化活動の助成
- (5) 市民文化の振興に関する調査研究
- (6) 高知市の委託を受けて行う市民の生涯学習活動の振興に関する事業の実施
- (7) その他定款に定める目的を達成するために必要な事業

4 主たる事務所の状況

高知市九反田2番1号 高知市文化プラザかるぼーと8階

5 所管官庁に関する事項（設立許可及び指導監督に関する権限を有する所管官庁名）

高知県文化生活部文化国際課

6 理事会・評議員会等に関する事項

理事会・評議員会の開催状況等

議決年月日	区 分	議 決 事 項
6. 4. 2	理事会決議事項 のみなし決議	(提 案 事 項) 令和6年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更 ・ 横山隆一記念まんが館事業「結成92年 漫画集団展(仮)」 追加 ・ 横山隆一記念まんが館事業「「コマツシンヤの世界」展(仮)」 未定事業の確定 ・ 横山隆一記念まんが館事業「紙アプリイベント」 追加
6. 4. 19	理事会決議事項 のみなし決議	(提 案 事 項) 令和6年度公益財団法人高知市文化振興事業団収支予算書の補正
6. 5. 22	第1回理事会	(第1号議案) 令和5年度事業報告及び決算について (第2号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団定時評議員会の開催について (第3号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団補助職員の採用等の特例等に関する規程の一部を改正する議案 (報 告 事 項) 特定個人情報等の取扱い状況に関する監査報告
6. 6. 6	定時評議員会	(第1号議案) 令和5年度決算について(報告事項 令和5年度事業報告) (第2号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団理事の選任について (第3号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団監事の選任について (第4号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団評議員の選任について
6. 6. 6	第2回理事会	(第1号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団理事長、副理事長、専務理事の選定について

6. 9. 17	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団評議員会の決議事項に係る書面同意について (提案事項2)令和6年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更及び収支予算書の補正(その1 かるぽーとこども音楽会) 自主文化事業「かるぽーとこども音楽会」 追加 (提案事項3)令和6年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更及び収支予算書の補正(その2 伝「やなせたかしと横山隆一」展) まんが館事業「伝「やなせたかしと横山隆一」展」 追加 (提案事項4)公益財団法人高知市文化振興事業団補助職員の採用等の特例等に関する規程の一部を改正する規程案
6. 9. 27	臨時評議員会決議事項のみなし決議	(提案事項)公益財団法人高知市文化振興事業団監事の選任について
6. 12. 6	第3回理事会	(第1号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団事業推進指針改定に関する議案 (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団評議員会の決議事項に係る書面同意について (第3号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団補助職員の採用等の特例等に関する規程の一部を改正する議案 (報告事項)令和6年度職務執行状況報告
6. 12. 9	臨時評議員会決議事項のみなし決議	(提案事項)公益財団法人高知市文化振興事業団評議員の選任について
7. 3. 19	第4回理事会	(第1号議案)令和7年度事業計画及び収支予算 (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員の服務、休日、休暇等就業に関する規程の一部を改正する議案 (第3号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員の育児休業及び介護休業に関する規程の一部を改正する議案 (第4号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団常勤役員の報酬等に関する規程の一部を改正する議案 (第5号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する議案 (第6号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団補助職員の採用等の特例等に関する規程の一部を改正する議案 (第7号議案)役員等賠償責任保険契約に係る議案
7. 3. 22	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項)公益財団法人高知市文化振興事業団事務局管理職員の選任について
7. 3. 28	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する規程案

※ みなし決議の項の「議決年月日」は、決議があったものとみなされた日

7 役員等に関する事項 (令和7年3月31日現在)

(1) 役員

役職名	氏 名	就任日	常勤・非常勤	現 職 等
理 事 長	中 平 雅 彦	R 6. 6. 6	非常勤	(株)高知新聞社代表取締役社長
副理事長	弘 瀬 優	R 6. 6. 6	〃	高知市副市長
専務理事	藤 原 哲	R 3. 7. 1	常 勤	公益財団法人高知市文化振興事業団専務理事
理 事	石 原 文 子	H30. 6. 12	非常勤	高知商工会議所女性会監事
〃	内 田 純 一	H30. 6. 12	〃	高知大学地域協働教育学部門教授
〃	海老塚 和 秀	H24. 4. 1	〃	竹林寺住職
〃	林 充	R 5. 6. 14	〃	高知市総務部長
〃	三 谷 英 子	H30. 6. 12	〃	学校法人三谷学園 RKC調理製菓専門学校副理事長・常任顧問

〃	山岡良仁	H28. 6. 28	〃	高知県美術家協会理事
監事	植田浩二	R 5. 6. 14	〃	高知市教育次長
〃	川崎隆二	R 6. 9. 27	〃	(株)四国銀行地域イノベーション部長

(2) 評議員

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
池上香	R 6. 6. 6	非常勤	高知県文化生活部長
受田浩之	R 6. 6. 6	〃	高知大学学長
沖田良二	R 5. 6. 14	〃	高知県経営者協会専務理事
鎌倉昭浩	R 3. 7. 1	〃	公益財団法人高知県文化財団理事長
永野隆史	R 6. 12. 9	〃	高知市教育長
西森やよい	R 6. 6. 6	〃	弁護士
藤田徹也	R 3. 7. 1	〃	(株)テレビ高知代表取締役社長
古谷純代	H28. 6. 28	〃	高知サンライズホテル専務取締役
松岡さゆり	H28. 6. 28	〃	(株)技研製作所監査役

(3) 顧問

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
森本忠彦	H28. 6. 29	非常勤	元高知市文化振興事業団副理事長

8 職員に関する事項 (令和7年3月31日現在)

所 属	氏 名 等
事務局	事務局長 池畠正敏
企画事業課	課長 吉村知恵 副参事 伊勢脇生花 課長補佐2人 係長2人 職員8人 補助職員4人 計17人 (まんが館副館長兼務の副参事は人数に含まず)
横山隆一記念まんが館	館長 田所菜穂子 副館長(兼)1人 職員3人 補助職員2人 計7人
合 計	25人 (職員19人(うち高知市から派遣1人) 補助職員6人 研修派遣職員1人(地域創造へ))

Ⅱ 事業の状況

1 令和6年度事業執行基本方針

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぽーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況が大きく変化したことから、平成26年に事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たに今後10か年（平成27年度～令和6年度）の事業推進指針を定め、「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定めた。

令和6年度は、この基本理念を踏まえ、高知市文化振興ビジョンとの整合性を図りつつ、次の基本方針に基づいて自主文化事業、文化祭事業、中央公民館事業及びまんが館事業を効果的に展開していく。また、事業団は、令和6年度に設立40周年を迎えることから、次の10年間（令和7年度～令和16年度）の事業団が目指すべき事業推進指針を定めることとする。

【令和6年度の基本方針】

1 自主文化事業

事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、4つの目標（5～8P参照）に沿った事業を実施する。

各事業の実施にあたっては、高知市文化振興ビジョンとの整合を取りながら、文化による共生社会の実現のための取組を推進する創造事業の実施や、これまで事業団が培ってきたネットワークを活かし、市民・行政・民間団体、そして教育や福祉との協働、県内外の文化施設との連携を積極的に進めていく。

目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

2 文化祭事業

各種文化団体や市民による文化活動を支援することで、幅広い世代の市民に向けた作品発表や公演機会を提供する。日常的な芸術文化の創造・鑑賞の機会を構築し、高知市民の文化祭の一層の充実と振興を図る。

3 中央公民館事業

超高齢社会においても持続可能な事業運営を目指して、多様なニーズに対応した生涯学習活動の場を提供する。魅力ある講座や科目を企画、実施するとともに、市民による自発的な公民館活動に繋げるための働きかけに取り組み、地域の活性化に結び付けていく。

各種学習室の貸出については、WEB予約申込受付を周知するとともに、引き続き稼働率の向上に取り組む。

4 まんが館事業

博物館法に明記されている事業に準じて、一般利用者から研究者の利用まで幅広いニーズに応える資料・情報提供をするための収蔵資料整理と、より多くの人にまんが文化に親しみを感じてもらうための事業を、様々な外部団体と連携して行っていく。

2 事業実施に係る重要な契約に関する事項（1件500万円以上の契約）

No.	契約年月日	相手方	契約金額	契約期間	契約内容
1	R 6. 4. 1	高知市長	47,255,000円	R 6. 4. 1～R 7. 3. 31	高知市立中央公民館及び横山隆一記念まんが館運営業務委託
2	R 6. 4. 1	高知市長	7,098,000円	R 6. 4. 1～R 7. 3. 31	高知市文化祭事業委託
3	R 6. 4. 1	高知市長	58,724,000円	R 6. 4. 1～R 7. 3. 31	高知市立中央公民館事業委託
4	R 6. 4. 1	高知市長	52,642,000円	R 6. 4. 1～R 7. 3. 31	横山隆一記念まんが館事業委託
5	R 6. 4. 1	高知市文化祭執行委員会	6,660,000円	R 6. 4. 1～R 7. 3. 31	高知市文化祭事業業務委託
6	R 5. 4. 1	伊予鉄総合企画(株)高知営業所	※契約額 47,190,000円 (うち令和6年度契約額9,438,000円)	R 5. 4. 1～R10. 3. 31	横山隆一記念まんが館受付案内等業務委託
7	R 4. 3. 1	(株)パストラーレ	9,174,000円 (うち令和6年度契約額1,834,800円)	R 4. 3. 1～R 9. 2. 28	施設予約システムクラウドサービス利用契約
8	R 6. 5. 24	(公財)東京都歴史文化財団 東京芸術劇場	5,830,000円	R 6. 5. 24～R 6. 6. 1	「Le Fils 息子」「La Mère 母」高知公演業務委託
9	R 6. 6. 7	(公社)大阪交響楽団	7,162,639円	R 6. 6. 7～R 6. 9. 7	「大阪交響楽団CONCERT THE WORLD OF JOHN WILLIAMS」業務委託
10	R 6. 12. 20	高知市長	6,200,000円 (うち令和6年度契約額2,200,000円)	R 6. 12. 20～R 7. 9. 30	横山隆一記念まんが館特別企画伝「やなせたかしと横山隆一」展に係る運営業務委託

3 自主文化事業

事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための事業を実施した。市民参加の創造事業を継続して推進していくとともに、各団体との協働事業、鑑賞事業、アウトリーチ事業など、多様なプログラムを実施した。

(1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

市民や関係団体などの協働と連携によって、互いの利点を活かした「文化の協働と連携」を推進するとともに、幅広い世代の芸術・文化活動を通じて地域の活性化を促す事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
とさっ子タウン2024	ギャラリー	8.17(土)・18(日)	491人	とさっ子タウン実行委員会等4団体と共同主催
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2024	市内11カ所	9.15(日)	約5,000人	主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭実行委員会
ラ・ラ・ラ春まつり	市内2カ所	7. 3. 1(土)・2(日)	約1,500人	
合 計	事業数	2	6,991人	

《事業概要》

とさっ子タウン2024

小学4年生から中学3年生を対象に仮想のまちで仕事を覚え、働き、学び、楽しみながら政治参加や納税などの社会の仕組みを学ぶプログラム。実行委員会に参画し、企画立案や当日運営などの事業協力を行った。

主催：「とさっ子タウン」実行委員会・認定特定非営利活動法人NPO高知市民会議
・高知市市民活動サポートセンター・高知市文化プラザ共同企業体

高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2024

市民の音楽活動の活性化と中心市街地活性化等を目的に開催する県下最大規模の音楽

イベント。コロナ禍以降は出演者も減少傾向だったが、本年は過去最高となる161組586人の出演者が集い、市内中心部に設けられた11のステージで演奏を行った。

主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭実行委員会

(2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

高知に紡がれてきた有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、地域や中央で活躍するアーティストらと作品を創り上げる事業等を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
市民参加演劇公演「12人の怒れる土佐人」	小ホール	8.24(土)・25(日)	171人 174人 計 345人	2公演
連携館 巡演 土佐清水市立市民文化会館	主催：同館	9. 8(日)	110人	
窪川四万十会館	主催：公益財団法人四万十公社	9.14(土)	72人	
香南市夜須公民館マリナーホール	主催：香南市	9.23(月・休)	102人	
「合唱組曲 四万十川」コンサート	大ホール	10. 6(日)	455人	協力：高知県合唱連盟 助成：自治総合センター
Nコン課題曲を歌ってみよう！	中央公民館	5.11(土)	116人	
新・祝祭音楽劇	大ホール	7. 3. 9(日)	660人	助成：地域創造
「小さな星の王子さま」 稽古	中央公民館	10. 6(日)～	—	
第34回高知出版学術賞				
推薦募集	—	締切 7. 1.31(金)	—	推薦11件/11点
表彰式	中央公民館	7. 3.20(水・祝)	—	
アーティストバンク	—	通年	—	
合 計	事業数	5	1,576人	連携館巡演は含まず

《事業概要》

市民参加演劇公演「12人の怒れる土佐人」

高知市出身の演出家・俳優である細川貴司とオーディションワークショップで選ばれた高知の俳優による演劇作品を制作。かるぽーとでの初演後、土佐清水市立市民文化会館、窪川四万十会館、香南市夜須公民館マリナーホール（いずれも舞台上舞台）で巡演し、全公演完売となった。

「合唱組曲 四万十川」コンサート

前年度に公募による市民参加の合唱団を結成。高知県合唱連盟による組曲の演奏、ソプラノ歌手・松下悦子のソロ演奏、本山秀毅の指揮で四国フィルハーモニー管弦楽団を中心とした二管編成のオーケストラと『混声合唱とオーケストラのための組曲「四万十川」』の演奏会を開催した。オーケストラと合唱の演奏は通常では珍しく、参加者・来場者にとって貴重な体験となった。

助成：（一財）自治総合センター コミュニティ助成事業（地域の芸術環境づくり）

協力：高知県合唱連盟

新・祝祭音楽劇「小さな星の王子さま」

障害のある方を含む様々な個性を持つ方が協働して演劇作品を創作・上演するプロジェクト。公募で集まった25人の出演者・10人のサポーターが5か月にわたり稽古を重ね、県内外の表現者とともに作品を創り上げた。多様な立場の方が参加できるよう、字幕タブレットや音声ガイドの導入、介助の必要な方の優先入場や上演前に舞台説明を実施するなど、バリアフリーに関する様々な鑑賞サポートの取組も実践した。

助成：（一財）地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業（創造プログラム）

第34回高知出版学術賞

高知における学術研究を振興し、県勢の進展に資することを目的とし、令和6年における最も優れた学術出版に総合的な賞を贈る。11件の推薦があり、出版学術賞2点と特別賞1点が決定した。

賞	書名	著者	発行
出版学術賞	『糖質革命 毎食・ごはん半膳か食パン一枚が健康食の秘密！』	長山 淳哉 著	論創社刊
	『人口縮減・移動社会の地方自治 人はうごく、町をひらく』	飯國 芳明・上神 貴佳 編	有斐閣刊
特別賞	『ぼくらの「アメリカ論」』	青木 真兵・光嶋 裕介・ 白岩 英樹 著	夕書房刊

アーティストバンク

地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報などを集約して事業団のホームページで情報発信し、アーティストの発表の機会の拡充に繋げている。

(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業。

事業名	会場	期日	入場者	備考
柴田恵子芸術振興基金 高知若手美術作家育成事業	—	応募締切 7. 3. 30(日)	—	応募28件 7年度に選抜者作品展を実施予定
第13回高知の音楽活性化事業 「松本蘭 ヴァイオリンリサイタル」 アウトリーチ	大ホール	7. 2. 1(土)	480人	助成：地域創造
	フクヤ建設 高知大学医学部管弦楽団	7. 1. 30(木)	22人 19人	
	介良小学校	7. 1. 31(金)	60人	
	横浜小学校		60人	
かるぽーとこども音楽会	大ホール	7. 3. 2(日)	900人	共催：高知市文化プラザ共同企業体
合 計	事業数	3	1,541人	

《事業概要》

柴田恵子芸術振興基金 高知若手美術作家育成事業

高知市が柴田恵子氏から受けた寄附を基金として、高知の若手美術作家の育成を目的とした2か年を1期とする事業。個人またはグループから展示企画案を募集し、27人と1グループから計28件の応募があった。令和7年度に一次及び二次審査を経て選出された個人・グループに作品制作費用の一部を支給し、令和8年1月に実施予定の選抜作品展で最終審査を行い、最優秀賞者に賞金を授与する。

第13回高知の音楽活性化事業「松本蘭 ヴァイオリンリサイタル」

「高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト」のメンバーとしての活動ののち、平成21年にソロデビューした松本蘭と、ピアノ伴奏者・新居由佳梨による4回のアウトリーチと1回のホールコンサートを実施。アウトリーチ先で松本蘭作曲のオリジナル曲『未来へ』の演奏が好評を得て、CD販売などのアーティストの支援にも繋がった。

助成：(一財)地域創造 令和6年度公共ホール音楽活性化支援事業

かるぽーとこども音楽会

0歳から入場できる、子どもから大人まで楽しめるコンサートを、地元の音楽団体(鏡野吹奏楽団・混声合唱団Pange・高知大学教育学部附属小学校合唱部)の協力を得て開催した。令和5年度に続き、子ども連れでも安心して鑑賞できるサービスを多く実施す

ることによって来場しやすい環境を作り、満員の入場者となった。

共催：高知市文化プラザ共同企業体

(4) 目標 4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を広げる事業。

事業名	会場	期 日	入場者	備 考
「Le Fils 息子」「La Mère 母」 同時上演	「Le Fils 息子」 大ホール	5. 31(金)	365人	助成：文化庁
	「La Mère 母」 大ホール	6. 1(土)	395人	
仕立て屋のサーカス 高知公演	小ホール	6. 22(土)・23(日)	179人	2公演
			183人 計 362人	
大阪交響楽団 CONCERT「THE WORLD OF JOHN WILLIAMS」	大ホール	9. 7(土)	946人	助成：文化庁 協賛：大和ハウス工業
劇団四季 こころの劇場「ガンバの大冒険」	大ホール	7. 2. 18(火)・19(水)	2, 304人	3公演 参加38校
合 計	事業数	4	4, 372人	

《事業概要》

「Le Fils 息子」「La Mère 母」同時上演

東京芸術劇場制作の演劇公演。フランスの劇作家・フロリアン・ゼレールの舞台「Le Père 父」「Le Fils 息子」に続く家族三部作の集大成として、日本初演の「La Mère 母」を上演。合わせて、令和3年度に好評を博した「Le Fils 息子」の再演も行った。

助成：文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

仕立て屋のサーカス 高知公演

音楽家・曾我大穂が出演・演出、様々なジャンルの制作プロジェクトチームで構成される舞台芸術グループによるアートパフォーマンス。国内外で厚い支持を集めるカンパニーの高知初公演となり、小ホールを満員にした。

大阪交響楽団 CONCERT「THE WORLD OF JOHN WILLIAMS」

大阪交響楽団によるコンサート。映画音楽の巨匠ジョン・ウィリアムズの音楽を楽しむよう、事前に曲目を提案した高知オリジナルプログラムでの演奏会とし、チケットは前売り段階で完売。指揮者の佐々木新平による楽曲解説も、鑑賞者の作品理解を深めるものとなった。

助成：文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

協賛：大和ハウス工業株式会社

劇団四季 こころの劇場公演「ガンバの大冒険」

日本全国の子どもたちに演劇の感動を届けるプロジェクトとして、舞台芸術センターと劇団四季、この趣旨に賛同する多くの企業や団体らの協賛により、高知市内の小学6年生を対象に学校単位での無料招待公演を実施した。

共催：劇団四季・(一財)舞台芸術センター

(5) 出版事業

既刊の出版物を書店等を通じて販売。令和6年度は計17点、66冊を販売した。

(6) 情報発信等

① 機関誌「文化高知」 No. 235(5月号)・No. 236(8月号)・No. 237(11月号)・No. 238(2月号)の4号を発行した。印刷物を配布するほかWeb上での公開を行っている。

② LINE公式アカウント「かるちゃーず」 事業団サポーターズクラブ「Cu1ちゃーず」

を抜本的に見直し、令和6年度からLINE公式アカウントを使用した会費無料の情報発信サービスとして運用。各種事業の最新情報ならびにWeb版「文化高知」の配信、主催事業の割引や無料招待などのサービスを行っている。

- ③ その他の広報 「年間行事案内」や高知市広報「あかるいまち」、市役所本庁舎1階に設置された電光掲示板での告知放送やテレビ局との共催によるCM放映、新聞社への取材依頼による告知記事、地元情報誌の告知枠等を通して、各事業の周知・宣伝に努めている。また、SNSのフォロワーは徐々に増えており、Webサイトとリンクさせながら、幅広い年齢層に向けて発信している。

SNSサービス名等	フォロワー数
LINE「かるちゃーず」	349
X	387
Facebook	179
Instagram	366
Webサイト	*ページビュー 8,118 / 月

(令和7年3月31日現在)

4 高知市文化祭事業（受託事業）

(1) 活動支援事業

文化祭参加行事の質の向上と文化祭の活性化のための助成及び各種文化団体の情報収集に努め、本事業の周知を図り、参加を呼びかけた。参加行事数は昨年の29行事から2行事減の27行事となった。各団体とも活動継続の努力を続けているものの、会員数の減少により規模を縮小せざるを得ない傾向が見られる。

参加行事	助成額	備 考
27件	1,521,600円	助成対象行事：26件 助成対象団体：26団体

(2) 文化祭開幕行事

筆山文化会館を利用する文化団体による合同ステージを上演。ステージ発表だけでなく、ロビーでは陶芸や絵画サークルの作品展も開催した。当初は第72回高知市文化祭で計画していた演目で、新型コロナウイルス感染症の影響による二度の中止を経て開催に至った。

事業名	会場	期 日	入場者	備 考
第76回高知市文化祭開幕行事 「筆山のゆかいな仲間たち」	大ホール	4.14(日)	457人	主管：高知市文化祭執行委員会・ 高知市文化協会・ 高知市筆山文化会館利用者協議会

(3) 高知市展

5月25日(土)から6月9日(日)の会期でアンデパンダン(公募・無審査)方式による絵画・書道・彫刻・写真など10部門の美術展を開催した。出品者・出品数・イベントの参加者とも前年度を上回ったが、コロナ禍以前には及ばず、今後の参加促進が課題となった。また、姉妹都市である北海道北見市からの美術交流作品31点を展示し、10月に北見市で行われた美術展には高知市展の作品26点を出品し、美術交流を行った。

事業名	会場	期 日	入場者等	備 考
第76回高知市展	ギャラリー 他	5. 25(土)～ 6. 9(日)	2, 317人	出品480人/646点 北見市31点
こどもアートまつり 「あなたダビンチ ぼくピカソ」	北側広場 中央公民館	6. 2(日)	のべ2, 641人	—
講習会・研究会等	彫刻講習会(全身像コース)	絵画室	3. 5(火)～31(日)	10人 彫刻専門部会
	彫刻講習会(頭像コース)	彫塑・陶芸室	4. 2(火)～28(日)	10人 彫刻専門部会
	「作陶体験会」	彫塑・陶芸室	4. 7(日)・ 5. 5(日)・12(日)	18人 陶芸専門部会
	「書の小作品を作ろう！」	第3学習室	4. 14(日)	14人 書道専門部会
	「日本画との出会い」	絵画室	4. 28(日)	15人 日本画専門部会
	「切り絵でつくる京うちわ」	調理室	4. 28(日)	20人 工芸専門部会
	「デッサン講習会」	絵画室	4. 29(月・祝)	13人 絵画専門部会
	彫刻講習会(抽象コース)	彫塑・陶芸室	5. 7(火)・ 8(水)	10人 彫刻専門部会
	先端美術研究会 石上阿希講演会 「春画 SHUNGA～描かれた性のたのしみ～」	大講義室	6. 8(土)	約55人 先端美術専門部会
	書道作品研究会	ギャラリー	5. 26(日)・ 6. 8(土)	約35人 書道専門部会
	アートディスカッション		6. 9(日)	約30人 絵画専門部会
	写真作品研究会		6. 9(日)	約35人 写真専門部会
	彫刻作品研究会		6. 9(日)	約20人 彫刻専門部会
	陶芸作品研究会		6. 9(日)	約15人 陶芸専門部会
	ペン字作品研究会		6. 9(日)	約10人 ペン字専門部会
	日本画作品研究会		6. 9(日)	約20人 日本画専門部会
第77回高知市展ポスターデザイン募集	—	締切： 7. 1. 10(金)	応募64人64点	デザイン専門部会

5 中央公民館事業（受託事業）

(1) 各種講座等事業

かるぽーと改修工事期間中から検討を重ねた講座の見直しや工夫の実施に着手した。また、「かるちゃーず」を利用した広報活動にも力を入れており、受講者数にどのように反映されるか注視している。

受講者数は徐々に回復の兆しを見せているが、いまだ新型コロナウイルス感染症の蔓延前には及ばず、今後、講座内容やテーマなどのブラッシュアップが求められる。

事 業 名		会 場	期 日	受講者等	備 考	
高知市民の大学		中央公民館 各室	4. 2(火)～ 7. 19(金)	218人		
			10. 1(火)～ 7. 1. 24(金)	117人		
いきいきセカンド☆ ライブ講座			4. 16(火)～ 6. 28(金)	184人		
			10. 11(金)～ 7. 1. 24(金)	161人		
市民学校	第201回（春）全21科目		5. 10(金)～ 7. 24(水)	295人		
	第202回（秋）全22科目		9. 17(火)～12. 7(土)	283人		
市民講座			5科目	10. 2(水)～12. 15(日)	103人	
市民映画会			大ホール	6. 20(木)・ 21(金)	363人	
				9. 20(金)・ 21(土)	335人	
		7. 2. 6(木)・ 7(金)		478人		
合 計		講座数等	8講座, 56科目ほか	2, 537人		

(2) 第73回高知市夏季大学

7月16日(火)から7月27日(土)の10日間開講した。興味深いテーマに加え、マスメディアへの露出が多い講師陣となり、通し受講券の販売は80%を超えたが、1日当たりの来場率は約70%にとどまった。また、一日受講券は10日のうち7日が完売したことから、令和

7年度以降は来場率を上げることを目標とし、通し受講券と一日・当日受講券の配券割合などを検討する。

講演日	分野	講師・演題	受講者
7.16(火)	教育・人権	ゴルゴ松本「命の授業」 お笑い芸人 ゴルゴ松本	628人
17(水)	産業・経済	食を愉しみ人生を楽しむ ソムリエ 田崎 真也	513人
18(木)	科学・テクノロジー	分身ロボットOriHimeによる新たな働き方、社会とのつながり方について 株式会社オリィ研究所 所長 吉藤 オリィ	510人
19(金)	文化・芸術	富太郎から「万太郎」へー史実とドラマのあいだを見つめてー 脚本家・劇作家 長田 育恵	546人
20(土)	社会・生活	人生100年時代の幸福論 社会学者 古市 憲寿	667人
23(火)	環境・自然	日常をより良くする防災ー災害時だけじゃない、防災の活用の仕方ー 慶應義塾大学環境情報学部 准教授 大木 聖子	469人
24(水)	文学・歴史	やなせ先生とふるさと高知ー母、弟、そして恋人ー ノンフィクション作家 梯 久美子	538人
25(木)	政治・国際	ロシア・ウクライナ戦争から見える世界の未来 東京大学先端科学技術センター 准教授・軍事アナリスト 小泉 悠	612人
26(金)	文学・歴史	高知城から歴史を読み解く 名古屋市立大学高等教育院 教授・奈良大学 特別教授 千田 嘉博	553人
27(土)	芸能・テレビ	パッキンマックンの笑劇的国際コミュニケーション力 お笑いコンビ パッキンマックン	543人
合計			5,579人 558人/日

(3) 貸室事業

年度 区分	令和6年度 (対令和5年度)	令和5年度 (対令和3年度)	令和3年度 (対令和2年度)
利用人数	97,102人 (15,057人 118.3%)	82,045人 (40,164人 195.9%)	41,881人 (▲14,243人 74.6%)
稼働率	29.3% (3.9ポイント)	25.4% (6.5ポイント)	18.9% (0.3ポイント)

令和6年度も前年度に引き続き利用人数、稼働率ともに回復の傾向が見られたが、コロナ禍前の回復までには届かなかった。

中央公民館利用者の利便性を考慮しつつ安全性の向上を図るため、備品の管理方法や設備の周知方法について見直しを行った。また、生涯学習サークルの新規登録もあり、今後更なる稼働率の回復が期待できる。

6 横山隆一記念まんが館事業（受託事業）

令和5年4月に一部改正された新たな博物館法に従い見直した横山隆一記念まんが館の事業構成に沿って、法律に列記されている個別の事業に取り組んだ。

(1) 資料の収集・保管及び展示

① 収集

横山隆一の資料他、貴重な過去のまんが資料を中心に、古書の購入や寄贈を受け入れているが、令和6年度は横山家等から書籍や原画など約180点の寄贈を受けたほか、一般の方から隆一の水彩画やフクちゃんのグッズなどの寄贈があった。

ライブラリーで閲覧されるコミックなどは予算状況を見ながら、直近の各種まんがが賞受賞作や連載継続作品、高知出身作家作品などを購入した。

② 保管

収蔵庫の環境を良好に保つため、日々の管理や業者による定期検査を行った。

③ 展示

常設展示の造作物については、制作業者による点検を2回行った。

開館日数	展示室観覧者			ライブラリー 利用者	合 計
	区分	常設展	企画展	小計	
321日 (321日)	有料	1,673人	1,954人	3,627人	3,627人
	無料	2,619人	1,724人	4,343人	21,067人
	計	4,292人 (5,917人)	3,678人 (4,039人)	7,970人 (9,956人)	24,694人 (28,607人)

※（ ）内は、令和5年度実績

企 画 展 名	会場	期 日	入場者	備 考
よろず収蔵品展「Face Avenue —結成92年の漫画集団・「昭和の名作」展—」	企画 展示室	4.25(土)～7.15(月・祝)	798人	
あくび標本集 コマツシンヤ作品展		7.27(土)～9.16(月・祝)	1,048人	
フクチャンとフクちゃん はざまの時代		10.10(木)～12.1(日)	473人	
第20回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展		12.14(土)～7.1.13(日・祝)	442人	
まんが・漫画・マンガ展！2025		7.2.1(土)～2.24(月・休)	444人	
伝「やなせたかしと横山隆一」展		7.3.8(土)～8.31(日)	473人 (3月末)	開催中
合 計	事業数	6	3,678人	

《事 業 概 要》

よろず収蔵品展「Face Avenue —結成92年の漫画集団・「昭和の名作」展—」

平成14年に横山隆一記念まんが館が開館した際、隆一が参加していた漫画集団70周年記念「漫画集団展 まんがのシャワー」として、市民ギャラリーで開催した展示の出展作品の一部を、20年ぶりに再展示した。昭和・平成を代表するようなまんが家たちによって描かれた「顔」のイラストと、作品を3m×1mの大きさに仕立てた「巨大縦長まんが」を展示した。

あくび標本集 コマツシンヤ作品展

「アングレーム国際漫画祭2024」の児童向け部門審査員特別賞を受賞した高知出身のまんが家・イラストレーターであるコマツシンヤさんの作品展。コマツさんのまんがやイラスト、装画のほか、受賞トロフィーや収集物など351点を展示した。また、期間中は参加型イベント「あくびワールドに遊びに行くよ！」も実施した。

フクちゃん和フクちゃん はざまの時代展

1945年から1955年までの10年の間に描かれた「フクちゃん」に注目し、手描き原画や当時の雑誌、書籍等を展示した。

まんが・漫画・マンガ展！2025

高知で活動する2つのまんがグループ、高知漫画集団と高知漫画グループくじらの会の合同作品展。両グループの活動紹介やテーマを決めた競作作品およびそれぞれの作家が得意な分野で創作した自由作品を展示した。会期中の土日祝日に「似顔絵コーナー」を開催した。参加コーナー「オリジナルパンを描こう！」には、来場者の多くが参加した。子ども向け体験イベント「ぱっくんアニマルをつくろう！」には参加申し込みがなく、やむを得ず中止した。

伝「やなせたかしと横山隆一」展（まんが館特別企画展開催事業）

令和6年9月高知市議会での補正予算により6年度当初の事業計画を一部変更して開催を決定した特別企画展。令和7年3月8日から開催中。横山隆一とやなせたかしの関わりを二人の自伝をもとに紹介する内容。

高知県の令和6年度周遊促進・滞在延長支援事業費補助金を受けて実施している。

収蔵品テーマ展示コーナー

これまであまり公開されてこなかった収蔵作品・資料を様々な切り口で年3回から4回展示替えをして紹介している。

タイトル	期 間
知っておきたい 伝説の漫画家たち	4月 ～ 8月
高知のまんが家所蔵作品展	9月 ～12月
寄贈品お蔵出しⅠ 2020年～2024年の中から	12月 ～

ライブラリー特設コーナー

タイトル	期 間
癒し？のアニマルまんが	2月 ～ 6月
笑いも、涙も、ドキメキも！？少女まんがの魅力	7月 ～

(2) 収蔵資料のデジタルアーカイブ化及び公開

収蔵品管理に使用している早稲田システム開発のデジタルデータベースの仕様が変更されるため、試用しながらエラー確認をしている。登録作業は、アニメ関連資料や新規受け入れ資料を中心に、令和6年度は1,377件行った。

(3) 博物館資料に関する調査・研究

問い合わせに対するレファレンスや、調査を生かした企画展を行っている。おとぎプロ関連の資料を他館の企画展に貸し出した際には、貸出先と協力して資料の調査も行った。

① 「近現代漫画家記念館共同巡回展」

2か年プログラムの準備年度にあたり、熊本県・湯前まんが美術館、埼玉県・さいたま市立漫画会館、横山隆一記念まんが館の3館で実行委員会を組織し、令和7年度の企画展巡回に向け準備を進めていたが、助成の規定を満たせなかったさいたま市立漫画会館が実行委員会を辞退することになり、新たに熊本県・合志マンガミュージアム、岡山県・勝央美術文学館が加わり、現在の実行委員会には4館が参加している。令和7年5月の湯前まんが美術館を皮切りに、1年をかけて巡回展を実施する。

助成：（一財）地域創造 令和6・7年度公立美術館共同巡回展開催助成事業
（2か年プログラム）

② 成果発表（レポート）

「英訳本『FUKU-CHAN』の発行について」「仕事か趣味か作品か素材か～横山隆一の制作プロセスを考える～」「フクチャンとフクちゃん はざまの時代」「やなせたかしと隆一とまんがと高知」の4つの研究報告を、館報に掲載、発表した。

③ 収蔵品貸出に際しての調査

おとぎプロ作品「インスタントヒストリー」の調査。

(4) 博物館資料を用いた学習機会の提供及びその他の教育活動

① 第20回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連事業

44都道府県から一般部門641人903点、ジュニア部門593人656点、計1,234人1,559点の作品が寄せられた。

事業名	会場	期日	入場者	備考
作品募集	—	締切 9. 5(木)	—	応募 1,234人 1,559点
表彰式	まんが館3階	12.14(土)	—	
4コマまんが大賞作品の展示	企画展示室	12.14(土)～7. 1.13(日・祝)	442人	(1)～③ 再掲

部門	賞	タイトル	名前(ペンネーム)
一般部門	フクちゃん大賞	オムライス破れて惨禍あり	喜久山悟
	高知市長賞	キング邸への納品	加藤桂
	やなせ兎賞	アリとキリギリス	二階堂正宏
	よさこい賞	お手	相澤拓
		新兵器？！	西脇幸司
		開花	村岡正浩
	20回記念賞	赤＋青＝？	今谷優月
		お絵描きあるある？	上間美来
		けしごむとえんぴつの関係	たっさん
ジュニア部門	フクちゃん大賞	こわいヤンキー……？	レモン
	高知市長賞	今夜は…	小島章熙
	やなせ兎賞	最強守護神	西川葵
	よさこい賞	バトミントン	川口拓真
		じゃんけんしよう	グルグルちゃん
		ランドセル	山さきりお
学 校 賞		土佐市立蓮池小学校	

② 学校教員向けの施設利用案内事業

「教員のための博物館の日 in 横山隆一記念まんが館」

夏休み後半の1週間を開催日とし、予約不要の常設展・企画展の自由観覧と、予約が必要な①展示解説 ②体験活動 ③所蔵資料を授業に活用する方法の相談会という内容で実施した結果、5校から7人の教職員の参加があった。

参加した教職員の希望により、11月に、高校生のまんが館見学とワークショップ、小学校を訪問してのアウトリーチ授業を実施した。

共催：国立科学博物館・公益財団法人日本博物館協会

事業名	期 日	参加者	備 考
教員のための博物館の日 in 横山隆一記念まんが館	8.20(火)～25(日)	7人	共催：国立科学博物館・日本博物館協会

③ まんが体験イベント

まんが文化の担い手を育てるため、子どもたちにまんがに親しんでもらう体験イベントを夏休み期間に6日間実施した。11月17日(日)「お城下文化の日」イベント内でワークショップ、12月21日(土)には「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」、ほかに企画展「コマツシンヤ作品展」内で、参加者が描いた絵が動く「紙アプリ」を使っのイベントを実施した。「まんが・漫画・マンガ展！2025」の会期中の関連企画は申し込みがなく、やむを得ず中止した。

事業名		会場	期 日	回数	参加者	備 考
「あくび標本集 コマツシンヤ作品展」 紙アプリイベント「あくびワールドに遊びに行こう！」		企画展示室	8.21(水)～9. 4(水)		132人	
2024夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」						
まんがが風鈴をつくろう！		まんが ライブラリー2	7.30(火)	2	51人	
まんがが水族館をつくろう！			7.31(水)	2	56人	
まんががぱっくんアニマルをつくろう！			8. 3(土)	2	48人	
まんがが万華鏡をつくろう！			8. 4(日)	2	51人	
まんがが動物園をつくろう！			8.16(金)	2	54人	
まんがが石けんをつくろう！			8.17(土)	2	53人	
計				12	313人	
第8回お城下文化の日	オリジナルペーパーフレームづくり	オーテピア 多目的広場	11.17(日)	28人		
	絵本の読み聞かせコーナー			14人		
2024冬のまんが体験イベント 「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」		まんが ライブラリー2	12.21(土)	82人		
「まんが・漫画・マンガ展！2025」体験イベント 「まんががぱっくんアニマルをつくろう！」		まんが ライブラリー2	7. 2.11(火・祝)	—		中止
合 計				569人		

(5) 職員研修の実施及び人材育成

① 職員研修

学芸員及び館業務に携わる職員が必要な知識を習得するため、文化庁や日本博物館協会や関係機関、高知県などが行う研修等に積極的に参加している。

期 日	会 場	名 称 ・ 主 催
6.22・23	京都精華大学 他	日本マンガ学会第23回大会 シンポジウムテーマ「マンガと〈展示〉」 日本マンガ学会
7.3	文部科学省 東館	令和6年度全国博物館長会議(第31回)「これからの社会に期待される博物館の役割」 文化庁、公益財団法人日本博物館協会
7.12	オンライン	令和6年度知的財産セミナー(著作権・基礎編) 高知県・日本弁理士会四国会
8.23	高知県人権 啓発センター	文化財防災に関する研修会(令和6年度市町村文化財担当者会議) 高知県
10.23	オンライン	新登録制度の審査・登録に係る意見交換会 令和6年度文化庁委託事業「新登録制度推進事業」 公益財団法人日本博物館協会
7.2.18	オンライン	博物館新登録制度：疑問や課題の解決相談会 公益財団法人日本博物館協会

② 博物館実習の受入れ

学芸員資格取得に必要な館園実習を、文部科学省の博物館実習ガイドラインに沿って実施。本年度は2人の実習生を8月27日から9月1日の日程で受け入れた。

(6) 共同・連携事業

① こうちミュージアムネットワークへの参加

県内の博物館施設などと連携して各種事業を行う「こうちミュージアムネットワーク」に参加し、幹事館としてネットワークで行う事業のとりまとめや実施に協力した。

② 高知お城下文化施設の会への参加

高知市中心部の文化施設が連携し、高知県・高知市の文化振興や観光振興に資する活動を行うことを主旨とするもので、毎年1回「お城下文化の日」と題した合同イベントに参加している。本年度は11月17日(日)の日程で、同日に開催された「国際ふれあい広場2024」「高知ベトナム交流会2024」とも連携したスタンプラリーを実施。当館は絵本の読み聞かせや似顔絵コーナーなどを開設した。

③ 他館への資料の貸出

点数	貸出先・事業名等
96点	豊島区立トキワ荘マンガミュージアム
	特別企画展「鈴木伸一のアニメーションづくりは楽しい!!～トキワ荘からアニメの世界へ～」
1点	高知県立高知城歴史博物館
	企画展「土佐和紙のちから～文化財補修用紙の今～」

(7) 地域の活力向上事業「まんさいーこうちまんがフェスティバル21st.」

高知にまんが文化を根付かせる、高知市の「まんがによるまちおこし」施策の中核イベントとしてスタートした事業。11月2日(土)・3日(日)にかかるぽーと全館を使用し、まんがを描くコーナーやまんが家のライブドローイング、声優トークショーなど実施した。

地元まんがグループの会員やまんがNPO, 同人誌即売会主催者、まんが甲子園関係者、商店街関係者、市内の経済団体やボランティア団体などの多くの市民や行政関連部署、大学生等で構成されるボランティアの実行委員会に、企画・準備・運営を委託しており、まんが館は実行委員会の事務局として実施をサポートしている。

MEGA マン研! (まんさい関連事業)

県内在住まんが関係者によるまんがの描き方、コマ割り、ストーリーの展開の仕方などを指導するまんが教室を春と秋に開催。4月13日(土)・14日(日)は延べ27人、10月5日(土)・10月6日(日)は延べ23人の参加者であった。

こまんさい (まんさい関連事業)

例年3月に高知市中心商店街で開催される観光イベント「土佐のおきゃく」に出展し、「まんさい」の告知に努める事業。令和7年3月1日(土)・2日(日)に、まんさい実行委員会がはりまや橋商店街にブースを設け、缶バッジとキーホルダー作り、オリジナルペーパークラフトの販売を行った。2日間で31人の参加があった。

(8) その他

① 館報「FUKU-FUKU」 87号・88号・89号・90号を発行した。

② 年報 2023(令和5)年度年報を発行した。

③ 広報 公式ホームページ、SNS等を通じた広報活動を行った。

令和6年度 決算関係書類

1 財務諸表

(1) 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	215,096	220,706	-5,610
預貯金	44,531,624	52,791,000	-8,259,376
未収金	2,523,536	607,871	1,915,665
前払金	0	45,000	-45,000
出版物	7,645,705	7,751,049	-105,344
商品	214,261	221,353	-7,092
立替金	179,956	225,867	-45,911
流動資産合計	55,310,178	61,862,846	-6,552,668
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
特定資産			
出版学術賞賞金資産	400,000	400,000	0
市民映画会事業資産	565,714	565,714	0
まんが館事業資産	0	50,000	-50,000
特定費用準備資金	4,042,000	4,042,000	0
特定資産合計	5,007,714	5,057,714	-50,000
その他の固定資産			
什器備品	51,331	85,549	-34,218
文化資料	12,016,000	12,016,000	0
その他の固定資産合計	12,067,331	12,101,549	-34,218
固定資産合計	27,075,045	27,159,263	-84,218
資産合計	82,385,223	89,022,109	-6,636,886
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	11,832,258	9,699,028	2,133,230
前受金	0	492,000	-492,000
未払消費税	4,202,400	1,899,400	2,303,000
預り金	6,606,647	17,945,031	-11,338,384
流動負債合計	22,641,305	30,035,459	-7,394,154
負債合計	22,641,305	30,035,459	-7,394,154
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	10,565,714	10,615,714	-50,000
(うち特定資産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
	(565,714)	(615,714)	(-50,000)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	49,178,204	48,370,936	807,268
	(4,442,000)	(4,442,000)	0
正味財産合計	59,743,918	58,986,650	757,268
負債及び正味財産合計	82,385,223	89,022,109	-6,636,886

(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益	201	199	2
基本財産受取利息	201	199	2
基本財産受取利息	201	199	2
事業収益	181,741,565	165,727,884	16,013,681
文化事業収益	16,621,639	19,335,452	-2,713,813
文化事業収益	14,956,065	18,690,850	-3,734,785
まんが館事業収益	1,500,915	377,101	1,123,814
賛助会費収益	0	132,000	-132,000
出版物売払収益	164,659	134,501	30,158
写真等貸出収益	0	1,000	-1,000
文化事業受託収益	165,119,926	146,392,432	18,727,494
高知市文化祭事業受託収益	7,098,000	7,098,000	0
中央公民館事業受託収益	57,416,434	52,662,460	4,753,974
まんが館事業受託収益	53,368,497	44,289,674	9,078,823
運営受託収益	47,236,995	42,342,298	4,894,697
受取補助金等	70,946,229	83,176,678	-12,230,449
受取地方公共団体補助金	64,414,653	69,331,078	-4,916,425
財団管理運営補助金	6,356,213	5,874,208	482,005
文化事業補助金	47,555,268	53,490,494	-5,935,226
文化活動等助成事業補助金	10,503,172	9,966,376	536,796
受取国庫助成金	1,999,900	5,745,600	-3,745,700
国庫助成金	1,999,900	5,745,600	-3,745,700
受取民間助成金	4,531,676	8,100,000	-3,568,324
事業助成金	4,531,676	8,100,000	-3,568,324
受取寄付金	50,000	1,266,431	-1,216,431
文化事業寄付金	50,000	1,266,431	-1,216,431
文化事業寄付金	0	0	0
受取寄付金振替額	50,000	1,266,431	-1,216,431
雑収益	565,888	715,560	-149,672
雑収益	565,888	715,560	-149,672
運営事業雑収益	130,113	90,020	40,093
中央公民館実習材料販売等雑収益	313,880	212,254	101,626
まんが館事業雑収益	56,885	53,834	3,051
自主事業雑収益	56,860	358,452	-301,592
出版事業雑収益	3,520	0	3,520
夏季大学雑収益	4,630	1,000	3,630
経常収益計	253,303,883	250,886,752	2,417,131

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	245,364,688	244,199,489	1,165,199
役員報酬	2,183,678	2,191,084	-7,406
給料	75,839,802	69,916,329	5,923,473
手当	40,459,229	34,484,291	5,974,938
福利厚生費	24,414,989	22,283,815	2,131,174
交際費	5,000	0	5,000
食糧費	399,399	779,181	-379,782
旅費交通費	4,715,392	4,157,108	558,284
通信運搬費	3,185,107	2,239,746	945,361
減価償却費	34,215	57,024	-22,809
消耗什器備品費	0	218,178	-218,178
消耗品費	4,631,718	5,573,697	-941,979
修繕費	137,280	72,888	64,392
印刷製本費	4,052,294	4,521,491	-469,197
燃料費	98,410	87,842	10,568
賃借料	7,796,786	14,454,453	-6,657,667
広告宣伝費	1,301,271	1,168,540	132,731
保険料	581,191	608,685	-27,494
委託費	47,829,032	55,562,899	-7,733,867
諸謝金	16,963,928	17,644,568	-680,640
租税公課	9,964,606	7,697,759	2,266,847
負担金	380,180	161,680	218,500
雑費	391,181	318,231	72,950
管理費	7,131,924	6,597,334	534,590
役員報酬	3,009,118	2,977,028	32,090
給料	721,454	666,483	54,971
手当	672,467	614,722	57,745
福利厚生費	890,611	879,194	11,417
交際費	0	10,000	-10,000
旅費交通費	153,572	105,536	48,036
通信運搬費	70,432	47,852	22,580
消耗什器備品費	0	695	-695
消耗品費	354,932	105,420	249,512
修繕費	5,720	2,212	3,508
印刷製本費	19,968	19,292	676
燃料費	4,100	3,660	440
賃借料	757,567	866,759	-109,192
広告宣伝費	33,000	0	33,000
保険料	86,844	76,144	10,700
委託費	41,760	42,808	-1,048
諸謝金	0	8,800	-8,800
租税公課	108,024	83,371	24,653
負担金	72,220	72,820	-600
雑費	130,135	14,538	115,597
経常費用計	252,496,612	250,796,823	1,699,789
当期経常増減額	807,271	89,929	717,342
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	3	0	3
什器備品除却損	3	0	3
経常外費用計	3	0	3
当期経常外増減額	-3	0	-3
当期一般正味財産増減額	807,268	89,929	717,339
一般正味財産期首残高	48,370,936	48,281,007	89,929
一般正味財産期末残高	49,178,204	48,370,936	807,268
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
受取寄付金	0	50,000	-50,000
文化事業寄付金	0	50,000	-50,000
文化事業寄付金	0	50,000	-50,000
一般正味財産への振替額	50,000	1,266,431	-1,216,431
当期指定正味財産増減額	-50,000	-1,216,431	1,166,431
指定正味財産期首残高	10,615,714	11,832,145	-1,216,431
指定正味財産期末残高	10,565,714	10,615,714	-50,000
III 正味財産期末残高	59,743,918	58,986,650	757,268

(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	201	201
基本財産受取利息	0	201	201
基本財産受取利息	0	201	201
事業収益	181,062,223	679,342	181,741,565
文化事業収益	16,192,559	429,080	16,621,639
文化事業収益	14,526,985	429,080	14,956,065
まんが館事業収益	1,500,915	0	1,500,915
出版物売払収益	164,659	0	164,659
文化事業受託収益	164,869,664	250,262	165,119,926
高知市文化祭事業受託収益	7,098,000	0	7,098,000
中央公民館事業受託収益	57,416,434	0	57,416,434
まんが館事業受託収益	53,368,497	0	53,368,497
運営受託収益	46,986,733	250,262	47,236,995
受取補助金等	64,590,016	6,356,213	70,946,229
受取地方公共団体補助金	58,058,440	6,356,213	64,414,653
財団管理運営補助金	0	6,356,213	6,356,213
文化事業補助金	47,555,268	0	47,555,268
文化活動等助成事業補助金	10,503,172	0	10,503,172
受取国庫助成金	1,999,900	0	1,999,900
国庫助成金	1,999,900	0	1,999,900
受取民間助成金	4,531,676	0	4,531,676
事業助成金	4,531,676	0	4,531,676
受取寄付金	50,000	0	50,000
文化事業寄付金	50,000	0	50,000
受取寄付金振替額	50,000	0	50,000
雑収益	493,145	72,743	565,888
雑収益	493,145	72,743	565,888
運営事業雑収益	57,370	72,743	130,113
中央公民館実習材料販売等雑収益	313,880	0	313,880
まんが館事業雑収益	56,885	0	56,885
自主事業雑収益	56,860	0	56,860
出版事業雑収益	3,520	0	3,520
夏季大雑収益	4,630	0	4,630
経常収益計	246,195,384	7,108,499	253,303,883

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	245,364,688	0	245,364,688
役員報酬	2,183,678	0	2,183,678
給料	75,839,802	0	75,839,802
手当	40,459,229	0	40,459,229
福利厚生費	24,414,989	0	24,414,989
交際費	5,000	0	5,000
食糧費	399,399	0	399,399
旅費交通費	4,715,392	0	4,715,392
通信運搬費	3,185,107	0	3,185,107
減価償却費	34,215	0	34,215
消耗品費	4,631,718	0	4,631,718
修繕費	137,280	0	137,280
印刷製本費	4,052,294	0	4,052,294
燃料費	98,410	0	98,410
賃借料	7,796,786	0	7,796,786
広告宣伝費	1,301,271	0	1,301,271
保険料	581,191	0	581,191
委託費	47,829,032	0	47,829,032
諸謝金	16,963,928	0	16,963,928
租税公課	9,964,606	0	9,964,606
負担金	380,180	0	380,180
雑費	391,181	0	391,181
管理費	0	7,131,924	7,131,924
役員報酬	0	3,009,118	3,009,118
給料	0	721,454	721,454
手当	0	672,467	672,467
福利厚生費	0	890,611	890,611
旅費交通費	0	153,572	153,572
通信運搬費	0	70,432	70,432
消耗品費	0	354,932	354,932
修繕費	0	5,720	5,720
印刷製本費	0	19,968	19,968
燃料費	0	4,100	4,100
賃借料	0	757,567	757,567
広告宣伝費	0	33,000	33,000
保険料	0	86,844	86,844
委託費	0	41,760	41,760
租税公課	0	108,024	108,024
負担金	0	72,220	72,220
雑費	0	130,135	130,135
経常費用計	245,364,688	7,131,924	252,496,612
当期経常増減額	830,696	-23,425	807,271
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
什器備品除却損	3	0	3
経常外費用計	3	0	3
当期経常外増減額			-3
当期一般正味財産増減額			807,268
一般正味財産期首残高			48,370,936
一般正味財産期末残高			49,178,204
II 指定正味財産増減の部			0
受取寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	50,000	0	50,000
当期指定正味財産増減額	-50,000	0	-50,000
指定正味財産期首残高			10,615,714
指定正味財産期末残高			10,565,714
III 正味財産期末残高			59,743,918

2 財務諸表に対する注記

- 1 重要な会計方針
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法をとっております。
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
什器備品…定率法によっております。
無形固定資産
定額法によっております。なお、ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっております。
 - (3) リース会計基準適用初年度開始前及び重要性の乏しいリース取引
引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用しております。
所有権移転外ファイナンスリースの内容及びその残高は、次のとおりであります。
大判プリンターの賃貸借契約(契約期間2020.10.1～2025.9.30)残額33,000円
 - (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

- 2 会計方針の変更
該当事項はありません。

- 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
出版学術賞資金資産	400,000	0	0	400,000
市民映画会事業資産	565,714	0	0	565,714
まんが館事業資産	50,000	0	50,000	0
特定費用準備資金	4,042,000	0	0	4,042,000
小 計	5,057,714	0	50,000	5,007,714
合 計	15,057,714	0	50,000	15,007,714

- 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
小 計	10,000,000	(10,000,000)	—	—
特定資産				
出版学術賞資金資産	400,000	—	(400,000)	—
市民映画会事業資産	565,714	(565,714)	—	—
特定費用準備資金	4,042,000	—	(4,042,000)	—
小 計	5,007,714	(565,714)	(4,442,000)	—
合 計	15,007,714	(10,565,714)	(4,442,000)	—

- 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
直接法により減価償却を行っている
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,720,226	4,668,895	51,331
合 計	4,720,226	4,668,895	51,331

- 6 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおり
であります。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	2,523,536	0	2,523,536
合 計	2,523,536	0	2,523,536

- 7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
運営費補助金	高知市	0	6,356,213	6,356,213	0	—
事業費補助金	高知市	0	58,058,440	56,658,440	1,400,000	未収金
国庫助成金	文化庁	0	1,999,900	1,999,900	0	—
民間助成金	一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会	0	30,000	30,000	0	—
民間助成金	一般財団法人 地域創造	0	1,487,000	1,487,000	0	—
民間助成金	大和ハウス工業株式会社	0	3,014,676	3,014,676	0	—
合 計		0	70,946,229	69,546,229	1,400,000	

- 8 関連当事者との取引の内容
該当事項はありません。

- 9 重要な後発事象
該当事項はありません。

3 附属明細書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

- 1 有形固定資産及び無形固定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載

4 財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日 現 在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現 金	手元保管	運転資金として	215,096
	預 貯 金	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	運転資金として	43,497,497
		四国銀行高知市役所支店	公民館使用料等預かり口座	974,178
		ゆうちょ銀行 郵便振替	書籍販売等受入口座	59,949
	未 収 金		事業補助金収入、助成金収入ほか	2,523,536
	出 版 物		公益目的保有財産であり、公益目的事業として販売している。	7,645,705
	商 品			214,261
	立 替 金		高知市文化振興課の電話機器使用料の立替払いほか	179,956
流動資産合計				55,310,178
(固定資産)	基本財産	預 金	定期預金	
			四国銀行高知市役所支店	基本財産として
	特定資産	預 金	普通預金	10,000,000
			四国銀行高知市役所支店	高知出版学術賞特別賞賞金の資金として保有
				400,000
				市民映画会事業の資金として保有
				565,714
				特定費用準備資金として保有
その他の固定資産	什 器 備 品			4,042,000
			共用財産として保有	51,331
	文 化 資 料	75点	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	12,016,000
固定資産合計				27,075,045
資 産 合 計				82,385,223
(流動負債)	未 払 金		令和6年度事業費及び管理費未払い金	11,832,258
	未払消費税		令和6年度確定納付	4,202,400
	預 り 金		中央公民館使用料、高知市返還金及び社会保険料預り金等	6,606,647
流動負債合計				22,641,305
負 債 合 計				22,641,305
正 味 財 産				59,743,918

監 査 報 告 書

令和7年5月20日

公益財団法人高知市文化振興事業団

理事長 中平 雅彦 様

監事 川崎 隆二 ⑩

監事 植田 浩二 ⑩

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類〔貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)〕及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上